

能と狂言

鏡仙会

TESSENKAI

定期公演

能
俊寛 しゅんかん

柴田 稔

狂言
腰祈 こしいのり

三宅 右近

能
殺生石 せつしょうせき
白頭

小早川 修

2025年2月14日(金)
午後6時開演(午後5時30分開場)
会場 観世能楽堂



鏡仙会定期公演〈2月〉

2025年2月14日(金) 午後6時開演

能 俊寛

シテ 俊寛 柴田 稔
ツレ 平判官入道康頼 西村 高夫
ツレ 丹波少将成経 青木 健一
ワキ 赦免使 殿田 謙吉
アイ 船頭 高澤 祐介
笛 一噌 隆之
小鼓 曾和 正博
大鼓 柿原 弘和
地頭 片山九郎右衛門

平家転覆を謀った咎で、鬼界ヶ島へ流罪となっていた成経、康頼、俊寛のもとへ赦免使が遣わされる。中宮徳子(建礼門院)の懷妊により、恩赦が下されたのだ。
しかし何度読み返しても赦免状に俊寛の名はない。やがて船は成経と康頼を乗せ、岸を離れる。無情にも遠ざかる船を俊寛は一人浜辺で見送るのだった。
絶海の孤島に一人取り残された俊寛の深い絶望と悲しみ、孤独感を描いた名作劇能。

〈休憩10分〉



狂言 腰祈

シテ 祖父 三宅 右近
アド 山伏 三宅 右矩
小アド 太郎冠者 三宅 近成

羽黒山の山伏が修行の帰り道、祖父のもとを訪ねる。腰の曲がった祖父を気の毒に思った山伏は、行力で直してやろうと数珠を押し揉んで祈る。しかし逆に祈りが強過ぎて腰が反り返るほど伸びてしまい...
新米の山伏ゆえの失敗が笑いを誘う狂言。

能 殺生石

前シテ 里女 小早川 修
後シテ 野干 村瀬 提
ワキ 玄翁道人 前田 晃一
アイ 能力 梶宅 聡

下野国那須野の原を訪れた玄翁道人の前に女が現れ、近寄れば命を落とすという巨石、殺生石の謂れを語る。
やがて殺生石が割れ、中から妖狐が姿を現す。かつて天竺・唐土で宮廷に仇なした妖狐は、この日本でも美女玉藻前となって妖しの力で鳥羽院を病に伏させた。しかし遂にこの那須野に追いつめられ、調伏された妖狐は殺生石と変じたのだという...
九尾の狐伝説を描いた能で、前半の妖艶な不気味さと後半の迫力ある仕方話が見所の能。

〈午後8時50分頃終了予定〉

◎より詳しい解説を鏡仙会ホームページにて順次公開しております。
ご観能前には是非ご覧下さい。
※携帯電話等、音や光の出る機器の電源は予めお切り下さい。
※無許可の写真撮影、録音、録画は固くお断り致します。
※客席内での飲食はご遠慮下さい。

会場：観世能楽堂(全席指定)

〈交通〉銀座駅(A3) 徒歩2分
東銀座駅(A1) 徒歩3分
有楽町駅(銀座出口) 徒歩10分
〒104-0061
東京都中央区銀座6-10-1
GINZA SIX 地下3階
TEL 03-6274-6579
※併設の駐車場がございます。
詳しくはGINZA SIX
ホームページにてご確認ください。

入場料

S 席 7,000円
A 席 6,000円
B 席 5,000円
C 席 4,500円
U 25歳以下 2,700円
賛助会員 年間指定席/年11回
S 会員 75,000円
A 会員 65,000円
B 会員 54,000円
C 会員 49,000円

※賛助会員制度は1月より1年間同じ席でご覧頂くというものです。随時入会も可能です。詳しくは鏡仙会までお問い合わせ下さい。
回数券 定期公演・青山能共通/5枚綴り
一般回数券 222,000円
U 25歳以下回数券 110,000円
※2025年度の定期公演・青山能でご利用頂けます。
ご予約受付中。詳しくは鏡仙会までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ・お申し込み・鏡仙会

電話 03-3401-2285(平日10~17時)
ホームページ <http://www.tessen.org>
予約受付開始・2024年11月11日(月) WEB 10時、電話 13時

鏡仙会定期公演〈3月〉予告

会場：観世能楽堂

3月14日(金) 午後6時開演

花筐

照日前は帝の残した花篋を手にとる。古代の大らかさを感じさせる物狂能。
馬野 正基
旗餅をこ馳走になった舞は家々で舞を舞う。作らせよとするが、その名を忘れ...
善竹 十郎

能 岡太夫

漢王により胡国の王母韓邪単于に贈られた美女昭君と残されたその両親の悲劇。
観世鏡之丞

鏡仙会青山能〈3月〉予告

会場：鏡仙会能楽研修所

3月26日(水) 午後6時30分開演

賞賀

夫婦喧嘩をして実家に帰つた妻を迎え、男そでへ夫が妻を連れ戻しに現れ...
山本凜太郎

夕顔

怨霊に取り殺された夕顔は光源氏との東の間の傍い恋を追憶し清浄に舞を舞う。
長山 桂三

写真表面(俊寛) 八世観世鏡之丞 撮影：吉越研
裏面(殺生石・白頭) 九世観世鏡之丞 撮影：吉越研

